山口県水産研究センター内海研究部

平成16年11月10日

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は8日に下関で19~20℃、宇部20~21℃、防府19.5~20℃、秋穂18.8℃と平年より1℃前後高めに推移しています。降水量は10月下旬が18.6mm (平年の79%)と少なくなっています。

(2) 栄養塩

11月8日の調査では、DINが下関地区22.2~39.4ガンマ、藤曲浦地区14.8~710.5ガンマ、宇部地区では西漁場5.6~30.5ガンマ、東漁場2.3~17.9ガンマと藤曲浦の河口漁場を除き、非常に低くなっています。防府地区は25.2~111.4ガンマと平年並みとなっています。

PO4-Pは下関、藤曲浦、防府地区では5.5~14.8ガンマとほぼ平年並みとなっていますが、宇部地区では3.4~7.7ガンマと非常に低い状態となっています。

11月4日の沖合調査では群体性のタラシオシラが多数確認されています。また大型のコシノディスカスも確認されており、プランクトンは増加傾向となっています。

2 採苗•育苗

王喜、小野田地区では本張り開始されました。両地区とも色調はやや薄い状態です。

宇部岬地区では11月5日以降に深刻な色落ち状態となり、殆どが冷凍入庫されました。

藤曲浦地区では色落ちもなく、入庫作業が続いています。宇部地区の一斉張り込みは11月12日を予定していますが、流動的な状態です。防府地区も栄養 塩の低い海況を考慮し、入庫中で本張りは未定です。

3 注意事項

栄養塩の非常に低い状態が続いています。気象・海況を考慮した張り込みを。また、群体性のタラシオシラによると見られるドタ(ヌタ)が各地で確認されており、網が汚れやすい状態となっています。洗浄等の適切な管理を心がけましょう。

また、水温が高めなのであかぐされ病にも注意してください。

4 他県の状況

(岡山)順調に推移。単張り開始(愛媛)島しょ部の一部で単張り開始。沿岸部は20日頃の予定(福岡)あかぐされ病確認。8日から摘採開始。(佐賀)あかぐされ病確認。地区によっては10日11日に初摘採予定。